



## 大和神社で初詣

2024年お正月を晴れやかに迎えようと、フロア、玄関をクリスマス飾りから、お正月飾りへ大急ぎで利用者様と飾り換えをしました。来年の抱負や願い事を絵馬に書いてフロアに掲示したり、玄関には大きな門松を飾り、3階には、期間限定の「大和神社」が現れました。室内神社なので外の寒さも気になりません。元旦は、お参りを何度もされる方もいらっしゃいました。

お正月は豪華な「おせち」が厨房より届けられました。昨年、新型コロナウイルスやインフルエンザで、再び面会を中止させていただく等、ご迷惑をおかけしましたが、新年にはご家族様との面会や外出、外泊が出来るようになり、ご利用者様の笑顔が増えたように感じます。各フロアでは、お正月気分を少しでも感じていただきたくイベントなどで、笑顔のスタートをきっていただきました。

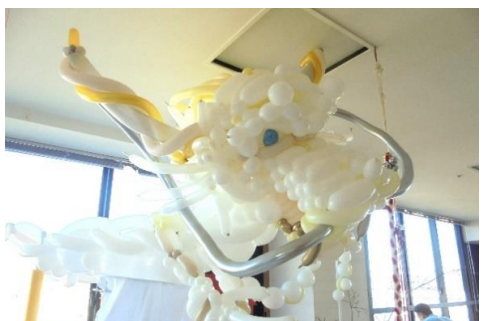
2024年がご利用者様、御家族様の皆様のご健勝にお過ごしいただける事をお祈り申し上げます。

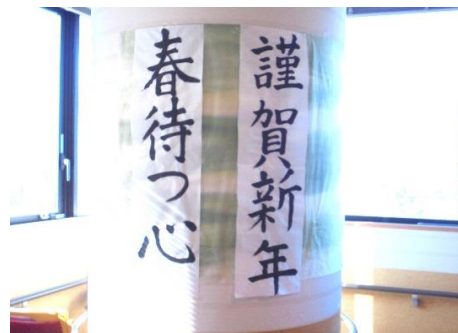


鳥居をくぐって初詣  
全て風船で出来ています



見上げるほど大きな白龍も、お参りに  
来た方を見守っています





毎年、年初めに行う「書初め」。真っ白い半紙を文鎮でしわをのばして、筆に墨を付け半紙と向き合います。ゆっくりと丁寧に筆を動かす方、力強いタッチで素早く作品を仕上げる方など個性も様々です。一生懸命書かれた作品は、フロアに掲示して皆さんに見ていただきます。



新年に利用者様の願掛けで絵馬を書いていたいただきました。絵馬は、初詣の際にお願い事を書いて奉納することによって、一年のお願い事が叶う、という風習のもとに行なわれているものです。悩みながらも、願い事を書いていただきました。ご自身や御家族の健康のことが多く書かれていました。皆様の抱負や願い事が達成できる一年になりますように。



1月の季節の果物は佐賀の「いちごさん」が提供されました。初めて聞くイチゴの名前なので、食べる前に調べてみました。2018年秋にデビューした新しいイチゴ。「さがほのか」以来、20年ぶりの新ブランド。果実は大きめの円錐形で果皮は濃赤色。果肉まで赤く染まるのが特徴です。味はやさしい甘味があり、果肉はみずみずしくて香りがよく、食味と見た目のよさを兼ね備えているイチゴです。新種のイチゴ、美味しくいただきました。



しょうじゅの里大和のホームページでは、ご紹介しきれなかった各種イベントの様子や、その他、施設の多種多様の取り組みについて、詳しくご紹介しております。ぜひご覧下さい。

ホームページURL：  
<http://www.akaedakai.com/yamato/>

しょうじゅの里大和

